



(医)(社福)(社医)  
美杉会  
美郷会  
美盛会

# ふれあい便り

No.75  
2019.1.15

社会医療法人美杉会  
五七二二三四 枚方市養父東町六五一  
電話 〇七七八五〇一八七二  
社会福祉法人美郷会  
五七三二二七 枚方市西指提町二五三  
電話 〇七七八六六二七〇〇七  
医療法人美盛会  
五七三二二四 枚方市養父東町八二二〇  
電話 〇七七八六七〇二〇四

## 超高齢化社会への対応 — フランスでは成功

社会医療法人美杉会  
社会福祉法人美郷会

理事長 佐藤 眞杉



明けましておめでとうございませす。皆さまには明るい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、日本社会の将来をもっとも脅かしているものは超高齢化社会の到来です。そしてその原因は少子化に他なりません。

日本の少子化についてフランスの人口学者で文化人類学者のエマニュエル・トッドは、

「日本では完全ということについての理念があつて、それが様々な驚くべき成果につながってきた。けれども、命とか命を生み出すものは、無秩序、だらしなさ、ルーズさなのである。フランスでは子供の多数が婚外子である。若い人たちは深く考えずに子供をつくる事ができる。なぜなら国家が保育所を用意し、社会もそれを当然のことと考えるからで

ある『世界の未来 — 私たちはどこへ行くのか』(二〇一八年、朝日新書)

確かにフランスは、近年の先進国の中では異例とも言える高出生率を示し、人口は一九五〇年の四八八万人から二〇〇九年には六二四万人に五割増えました。二〇〇七年、フランスの婚外出生比率は五〇・五%、日本は二〇・三%です。

「社会全体で子供を支える」「子供を持つ家族が不利益を被らないようにする」というフランス社会の取り組みの成果とされています。家族関係社会支出は、二〇〇五年に対GDP比でフランス三・〇二%、日本は先進国中最低の〇・八一%でした。

少子化問題解決について、全く新しい視点を示され、考えさせられました。

## 機能評価受審



佐藤病院 院長  
河合 泰博

新年明けましておめでとうございます。今年も職員一同、地域の医療・保健・福祉充実のために努力して参りますので、よろしくお願ひします。

昨年十二月十七、十八日に、佐藤病院は病院機能評価を受審しました。機能評価受審とは、日本医療機能評価機構が定める基準を病院がどのくらい満たしているかを、機構から派遣された評価調査者(サーベイヤー)に評価して頂き、十分基準を満たしていれば機能評価認定病院となります。

佐藤病院は、機能評価をずいぶんと昔から受審し認定されており、最初は今から二十年前です。当時はまだ、認定病院は珍しいことで、佐藤病院が全国的にも良い病院に選ばれております。その後、五年に一度の受審で、認定病院の更新を続けてきました。今回五回目となりましたが、だんだんと評価内容が変わってきました。以前はどちらかというと機能を上げる、すなわち入院患者さんいかに安全に良質な医療を提供しているか、マニュアルは整備されているか、手続き

はしっかりとこなわれているかなどを問う内容でしたが、今回は、外来から入院治療から退院その先までを一連の流れとしていかに病院が患者さんにかかわり、医療的なことはもちろん、介護や社会福祉的なことまで積極的に提供しているか、しかもそれが社会倫理的に正しいか、検討されているかが、問われました。

倫理面については今まで個人または職業倫理的な水準で個人情報保護を始め業務を行ってきましたが、病院全体としての倫理的基準(規範)は文書化していませんでした。これからは組織的に対応できるようにしていきたいと思ひます。

ほか、様々な指摘がございました。ただ、このような医療評価の基準は、医業取支まで考えておりません。理想的な対応を求めている、赤字で病院が倒産すれば元も子もありません。いかにバランスを取り、必要な基準を満たしていくかは病院の努力になると思ひます。

もちろんこのような評価を受けることで、病院の都合ではなく外部の基準で考えることができ、病院の設備や体制を全国的な基準に近づける良い機会ですので、これからも受審を続けていきたいと思ひます。

## 美杉会グループの願い

- ・ 私たちは 患者さんの苦痛をすみやかに和らげることに努めます
- ・ 利用者さんが心豊かで安心した生活を送れるよう支援します
- ・ 常に向上への志を持ちます
- ・ 医療・保健・介護を包括的に高い地域社会へ貢献します

Comprehensive Community Care

## 佐藤病院

なお、混雑予想はあくまでご来院の際の目安としてご利用頂きますようお願いいたします。

診療科	午前診			夜診
	9時	10時	11時	
内科	☹️	☹️	☹️	😊
外科	☹️	☹️	☹️	😊
整形外科	😊	😊	😊	😊
乳腺外科	☹️	☹️	☹️	—
泌尿器科	☹️	☹️	☹️	—
形成外科	—	—	—	😊
眼科	☹️	☹️	☹️	—

### 【待ち時間の目安】

- 😊 0分～30分 前後
- ☹️ 60分以上 やや混雑しています
- ☹️ 90分以上 かなり混雑しています
- 本日診察なし

### 混雑予想のページはこちらから

佐藤病院 混雑予想

検索



## 外来混雑予想の 配信を始めました

当院では、比較的待ち時間が少ない時間帯をご案内できるよう、月～土曜の朝九時に外来混雑予想をホームページで配信しています。左記のように待ち時間の目安を表現しています。是非ご参考ください。

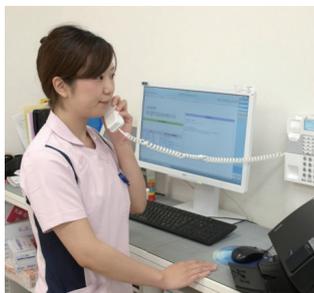
## 診察連絡 サービスのご案内

ご希望の方には診察時間が近くなりましたら、指定の電話番号に連絡させて頂くサービスを実施しています。

● 近隣施設で買い物・飲食をしたい方

● 一旦ご自宅へ戻りたい方 等

受付後に待合室から離れる方は、お気軽に総合受付・コンシェルジュまでお申し出ください。



総合案内  
(コンシェルジュ)

## 放射線部

### 放射線治療専門技師認定 試験に合格いたしました

放射線部 主任 中濱 繁昭  
なかはま しげあき

放射線治療専門技師とは、放射線治療領域における十分な知識・経験を持ち、患者さんから信頼される標準的な放射線治療技術を提供できる診療放射線技師であることを示すものです。

昨年八月に行われました放射線治療専門技師の認定試験に無事合格できました。

合格率は五一・四%でした。受験資格は診療放射線技師であることに加え、「通算五年以上放射線治療に関する診療業務を行っていること」が必要であり、当院が放射線治療を始めて五年になる今年に私もやっと受験資格を得ることができました。

当院は、がん拠点病院に指定されており、放射線治療専門放射線技師の配置が望ましいと明記されています。

今後も、放射線治療を安心して受けて頂けるよう努力していきますので、これからもよろしくお願いたします。

## Information セミナーのご案内

【1月1日現在】参加ご希望の方は各施設までお問い合わせください

● 2月16日(土)  
14時～

男山病院  
■ 第34回 糖尿病教室

「糖尿病と脳神経症状  
～脳神経内科の中崎先生がお話します～」

● 2月19日(火)  
14時30分～

佐藤病院  
■ 第219回 市民健康セミナー

「機能性ディスぺシア」

● 2月21日(木)  
15時～

みのやま病院  
■ 第14回いきいき健康教室

「知りたかった保険!!」  
— 医療から介護まで —

● 3月25日(月)  
14時～

男山病院  
■ 第25回市民健康セミナー

「めまいのお話  
～耳から起こるめまいって?～」

## 地域連携懇談会を開催しました

当法人では、医療・保健・介護の包括的な地域連携を重視すべく、地域の開業医・病院の先生だけでなく、近隣病院の地域連携部門のスタッフや、地域のケアマネジャー、介護サービス事業所職員の方々との親交を深め、連携を尚一層進めていくことを目的に、昨年9月29日(土)に「地域連携懇談会」を開催し、40名の皆様にご出席頂きました。

懇談会では、当法人の医師や相談員をご紹介させて頂いた他、当法人で取り組んでいる診療内容や、患者さんへの退院支援内容について、演題発表を行いました。また、特別講演として、乙訓医師会・梅山医院院長の梅山信先生に乙訓地区で実践されている、多職種連携について発表頂き、盛会のうちに閉会いたしました。

今後も、地域の医療・介護事業所の皆様との連携を密にし、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に貢献できるよう努めて参ります。



- 1 「放射線治療って効くんですよ高精度ならもつと ～必要な人に必要な治療を～」 佐藤病院放射線治療科部長 上田 和光
- 2 「多発性骨髄腫治療 ～最近の動向～」 男山病院内科副院長 藤本 正博
- 3 「25年前から続く、多職種連携の礎、乙訓医師会・在宅療養手帳委員会と、ごく普通の診療所の集まり、(連携・機能強化型在宅療養支援診療所) チームドクターファイブの医療」 梅山医院院長 梅山 信 先生

「お問い合わせ先」フルール田ノ口事務室  
☎072-807-7050

フルール田ノ口の特長 ～安否確認と生活相談をご提供します～

- ① 体験入居できます(1泊～数週間)
- ② レストランを完備、お食事もお安いです
- ③ 浴室、談話室、キッチン等をご利用頂けます
- ④ デイサービス(通所介護)を併設しています
- ⑤ ご夫婦向けの広い住戸を備えています



外観



デイサービス



レストラン

当施設は、交北公園のすぐそばの閑静な住宅街に位置しており、バリアフリー構造で六〇歳以上の方ならご入居頂ける「賃貸の住まい」です。自宅同様に外出可能な「自由度の高い生活」と、スタッフが二四時間常駐する事による「安心感のある生活」を兼ね備えています。ご興味のある方は、ご見学お待ちしております。

「フルール田ノ口」のご案内

サービス付き高齢者向け住宅

自費サービス開始について

介護福祉士 主任 松本 学 まつもと まなぶ

サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)の入居者さんは自立されている方が大半ですが、もし自分の力で生活できなくなるとどうすればいいのか。そのような不安を抱えておられる方は少なくありません。ご病気や体調により急に介護が必要になった場合や要介護認定の申請から判定までの期間中でもすぐに介護を受けることができればとのご要望から生活支援、身体介護の自費サービスを開始いたしました。急な体調不良による一時的な身体介護やご家族の急な都合による短期間の生活支援等、希望時にすぐにサービスを受ける事ができれば入居者さんやそのご家族の不安を無くす事ができるのではないかと考えています。

継続してサービスを希望される方については、介護保険制度による訪問介護サービス等をご利用された方が費用負担も少なくなる場合もあるため担当ケアマネジャーさんともご相談ください。

今後も入居者さんやご家族の困り事に対応できるようにしていきたいと思っております。

介護老人保健施設 美杉

「第二回 おおさか介護かがやき表彰」を受賞しました

介護福祉士 主任 成瀬 佳代

大阪府主催の「第二回おおさか介護かがやき表彰」にて、美杉会グループの「人材育成や教育体制、キャリアアップへの取組みについて」が表彰されました。

おおさか介護かがやき表彰の目的は、「働きやすい、働きがいのある、働き続けたい職場作り」の「ひと工夫」や「キラッとかがやく取組」を讃えることにより、施設や事業所での介護人材の定着、育成等を促進すると共に、その取組を他の事業所に普及させ、介護に対するイメージ向上に繋げることです。

今回は大阪府内の四四法人、六五事業所が参加し、十法人、十三事業所が受賞しました。当施設が発表した取組みについては質の高い介護職員確保と将来のビジョンを示す為、介護職員の基本方針を策定する為のガイドライン作成委員会を発足し、「美杉会グループ介護職員能力開発ガイドライン」を作成しました。

それを基に



介護職員ガイドライン研修を開始し、基礎的な学習から管理業務に至るまで、介護職員のキャリアにに応じて計画的に実施しています。この取組は今年で五年目になります。この取組はグループの介護職員約六五〇名の内、三五〇名が研修を受けており、今後も人材育成とキャリアアップへの活動を積極的に行っていきたいと考えています。

当施設が発表した取組みは大阪府や美杉会グループのホームページからご覧頂くことができます。受賞された他の法人の取組についても、参考になる事が多く、今後も当法人の介護職員がより働きやすい環境や、やりがいのある職場作りに繋げていけるよう、一層精進して参りたいと思います。

美杉会グループ介護療養部

働きやすい職場環境を目指して

介護福祉士 主任 養父 達也

美杉会グループ介護療養部の「安全衛生委員会」では、介護現場で働くケアワーカー（介護職員）が働きやすい環境づくりを目指して活動しています。中でも「腰痛予防」を最優先課題として取り上げ、大きな取り組みとして介護ロボットの導入を積極的に進めております。

今回は、ケアワーカーが移乗支援時に装着する「マッスルスーツ」を導入することになりました。移乗介助やオムツ交換時に前傾姿勢を取ることが多く、以前より腰への負担が大きいと課題となっていました。マッスルスーツを装着して使用することで、介助者の腰への負担が軽減でき、介助を受ける介護者も負担なく楽にケアを受けることができるようになります。

安全衛生委員会では、今後も「働きやすい環境作り」を目指して、介護ロボットの研究を重ねて、導入ができるように努めていきます。



介護職員 初任者研修講座のご案内

「介護を学びたい」 資格を取りたい方へ

当講座は介護を実践できるような知識・技術の基礎を身につけ、資格取得を目指す講座です。当法人の現場指導者が、基本から教えますので、どなたでも安心してご受講頂けます。

講座は、初日に施設等を見学し「介護職とは何か」のイメージを掴んだ後、座学や演習に移ります。演習ではベッドへの移動や車椅子への移乗、入浴・排泄介助等の技術を体験して学ぶことができます。

介護に関心のある方、必要なお家族がいらっしゃる方、一緒に学びませんか。

今回は四月開講を予定していますので、ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

- ☑一から介護の知識を学びたい
- ☑新たな資格を取得したい
- ☑就職活動に活かしたい
- ☑家族の介護に備えて勉強したい



HPはこちら [美杉会 初任者研修](#)

「お問い合わせ先」法人事務局  
072-864-1811

## 美杉会健診センター

特定健診は三月までです

特定健診は、生活習慣病の早期発見に有効な検査が含まれます。自覚症状のない高血圧や高血糖、脂質異常に早く気づき、改善することが重要です。積極的に受けて頂ければと思います。

受診券の有効期限は三月末となっているものが多いですが、受診できるのは三月中旬ごろまでです。そして、当センターでは二月中旬ごろから大変混み合いますので、お早めのご予約をお勧めします。

定期的に健診を受けて、新年を元気に過ごしていきましょう。  
本年もどうぞよろしく、お願い申し上げます。



【お問い合わせ先】美杉会健診センター  
☎072-864-0103

## みのやま病院 栄養部

当院でのお食事について

管理栄養士 山出 響子  
やまで きょうこ

当院では、患者さんの病態や体調に合わせたお食事を病院内の厨房で手作りし提供しています。

温冷配膳車を利用し、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく適温のお食事で召し上がって頂くことを大切にしています。

入院中でも季節感のあるお食事を召し上がって頂けるよう、旬の食材を取り入れ、クリスマスやお正月等の行事食も実施し、衛生管理のマニュアルに準じて、安全でおいしい食事の提供に努めています。

提供している食事が患者さんにあつた内容であるか、栄養管理状況等を判断し、問題がある場合は医師・看護師・その他医療スタッフと相談し、必要に応じて個別対応しています。

外来で透析に通われている患者さんに対して、希望される方には、カリウムや塩分等に配慮したお食事を召し上がって頂くこともできます。また、患者さんに無理なく食事療法に取り組んで頂けるよう、医師の指示に基づいて管理栄養士が栄養指導も行っています。ご希望の方は主治医にご相談ください。  
これからの食事を楽しみにされている患者さんのために、おいしい食事を提供できるように栄養部スタッフ一同、心をこめて取り組んで参ります。

## 薬剤部

徐放性製剤について

薬剤師 南木 淳志  
みなぎ じゅんし

薬をかみ砕いて飲んだりしていませんか。かみ砕いて飲んではいけないう薬に徐放性製剤があります。

徐放性製剤とは、一回の服用で薬の効果が長く続くように作られた製剤です。薬効成分が徐々に溶け出すことで効果が長続きするように作られています。一日一回もしくは二回服用することで効果が二四時間続きます。そのため、服用回数が少なくて済む利点があり、患者さんの負担になりにくくなっています。徐放性製剤は錠剤だけでなく、カプセル剤、顆粒剤や散剤があります。

徐放性製剤は、薬効成分が徐々に溶けることで長時間にわたり、体内に吸収される製剤です。薬をかみ砕いて服用した場合には、急激に溶け出してしまい副作用が現れる原因にもなります。このため飲み方には注意が必要です。

徐放性製剤は名前に徐放、CR、LやSRと書かれています。これらの字を見たときには服用回数や飲み方にはご注意ください。

## 検査部

検査の基礎知識⑬

【電解質検査】

臨床検査技師 主任 渡辺 有美子  
わたなべ ゆみこ

電解質とは、水に溶けて電気を通すミネラルイオンの事で人の体の中にはたくさん種類が存在しており、大切な役割を果たしています。

例えば、Na(ナトリウム)やCl(クロール)は体の水分調節を、K(カリウム)は神経の興奮や心臓の収縮を助ける役割があります。Ca(カルシウム)は血液の凝固・骨や歯の形成・神経刺激の伝達等に関わっており、P(リン)はエネルギー代謝に必須とされています。これらは生命活動に重要であるので、過度な発汗や嘔吐・下痢により急激に体の水分が多く失われると、体中の電解質のバランスが崩れ重篤な状態に陥ることもあり注意が必要です。

これら電解質は主に腎臓で調整されています。そして、腎臓での排泄や再吸収を制御しているホルモンは体のいろいろなところで作られています。採血をし、検査をする事で電解質異常を発見することは簡単ですが、異常の原因としては腎臓・心臓・消化器・内分泌等さまざま考えられるので原因をつきとめ、きちんと治療することが大切です。

## リハビリテーション部

### 「作業療法」ご存知ですか

作業療法士 副部長 藤善 将ふじよし さむらひ

リハビリテーションは、「理学療法」「言語療法」「作業療法」の三つの部門で構成されています。

「作業療法」は、身体障害をともなった患者さんのニーズに合わせて、日常生活動作の獲得、社会復帰や趣味活動等をサポートしています。具体的には、患者さんの上肢機能の回復を目的とした訓練を行い、食事動作や更衣動作等日常生活に必要な機能の回復に向け取り組んでいます。

また身体機能に合わせて、日々の生活がより便利に行えるように工夫された道具、自助具を「さくら介護シヨップ」と連携し患者さんの豊かな生活が送れるよう支援しています。当部は退院後の生活の不安が少しでも少なくなるよう理学療法士、言語聴覚士と共に各専門性を生かし新たな生活を作り上げるために患者さんとご家族と共に最善の方法を模索し支援しています。



## 美杉会ホームヘルパーステーション まきの

### ヘルパー説明会について

介護福祉士 主任 末利 義孝すえとし よしたか

平成十二年に介護保険サービスが始まってから、十八年程経過しました。しかし度々、制度内容の変更があり、その都度、内容の把握が必要となります。

そこで、昨年十月十二日に、当法人のサービス付き高齢者向け住宅フルール田ノ口にて入居者さん向けに、ホームヘルパーのサービス内容について説明会を実施しました。

「ヘルパーってなに？」というタイトルで、介護保険の申請手順や使い方、ヘルパーの援助内容や利用料金の詳細などを中心に質疑応答も含め、約三十分程度、説明会を実施させて頂きました。

ヘルパーのサービスを使ったほうがいけど内容がわからないので検討したい方、将来の為に勉強目的でご参加された方等様々な目的の方にお越し頂けます。

今後、地域の自治会等の集まりの際に、「ヘルパーサービス内容や介護保険等について説明会をして欲しい」等ご希望があれば、お気軽にお問い合わせください。

「お問い合わせ先」  
美杉会ホームヘルパーステーションまきの  
☎072-867-0555

## 介護老人保健施設 美杉

### 第七回 囲碁大会の開催

介護福祉士 村上 舞むらかみ まい

当施設のデイケアを利用されている方を対象に秋季行事として第七回囲碁大会を昨年の十月十九日に開催しました。約一ヶ月前から利用者さんにお知らせしたところ大会が近付くにつれて日にちの確認をされる方もおられ、心待ちにされていた様子でした。大会当日は、今回は誰と対局するんやろう」と楽しみにされている方や少し緊張されている方や、「今回は勝つねん」と意気込んでいる方等様々でした。

試合が始まると、皆さんとても真剣な表情で取り組まれており、試合後には勝つて喜ぶ方や負けて悔しがっている方等様々な表情に溢れ大変盛り上がりました。

優勝・準優勝された方には表彰状と副賞(コーヒー無料券)を贈呈しました。今回、入賞を逃した方や、惜しくも負けてしまった方も皆さんとても素敵な笑顔で今回の大会を楽しまれました。

今後も皆さんが楽しんで頂ける様な行事を企画していきたいと思えます。



## グループホーム くすのき

### 当施設の行事について

介護福祉士 西園 由紀子にしぞの ゆきこ

当事業所では年に数回、ご家族をご招待しての行事を実施しています。お忙しい中、毎回たくさんのご家族に参加頂き、利用者さんも普段とは違ったにぎやかな雰囲気の中で、いつも以上に楽しそうなお様子が印象的です。

今年度はこれまでに動物園遠足、家族懇親会、昼食会を実施しました。ご家族と職員だけでなく、ご家族同士で話ができる交流の場ともなっており、行事を重ねるごとに顔なじみとなられ、にこやかに言葉を交わされる姿にこうした行事の大切さを感じています。

これから利用者さんごとご家族に楽しい時間を過ごして頂けるよう様々な行事を計画・実施していきたいと思えます。



小規模特別養護老人ホームくずは美郷

## リズム体操のこころ

介護福祉士 主任 原 典弘 はら のりひろ

最近新しいことを覚えましたが、新しいことを覚えることは大変です。

職員が選曲から振付まですべて考えている「リズム体操」では、当施設デイサービスでレクリエーション前に行う日課の一つです。

多彩なジャンルの音楽と一緒に適度に体を動かす体操です。様々な体の動きを伴うことからリハビリ効果が期待できるのはもちろん、この体操のもう一つのポイントは脳トレ効果です。なぜなら振付と音楽は三ヶ月ごとに更新されます。「覚えた頃にまた新しく覚えなおす」という、サイクルが重要です。運動と思考を同時に行うことは認知症予防にも効果があります。日々通っている方でも自信を持ってできるまでには時間がかかりますが、継続することで自然と体が動くようになります。選曲や振付以外にも掛け声や雰囲気作りにも拘っているので誰でも参加しやすく、体操が苦手な方も楽しみながら継続することができます。

くずは美郷主催の介護教室でも実施しています。ぜひ、リズム体操を体験してみてください。



特別養護老人ホーム 美来

## 地域に愛される施設を目指して

社会福祉士 江里口 奈緒美 えりぐち なおみ

当施設は開設十二年目を迎え、今まで以上に地域の皆さんに何か還元できることはないか検討し施設全体で検討し取り組んでいます。

その一つが施設周辺の清掃活動です。月二回就業前に職員で声を掛け合い行っています。また、交野市と連携し「元氣アップ体操」の会場や「まちの図書館」としての場所の提供をしています。

これらの活動一つひとつは小さなものではあります。地域の方とのふれあいを積み重ねることで信頼関係ができ、さらには認知度向上にもつながっていると実感しています。

今後も窓口を広く、地域に根ざした施設を目標に取り組んで参ります。



高齢者複合施設 向島美郷

## 第三回 向島美郷祭

介護福祉士 主任 大寺 優 おおいら ゆう

昨年の十月二日に第三回向島美郷祭を開催しました。今年の催し物では地元の桃陵中学校のブラスバンド部に演奏を依頼しました。顧問の先生から「子供たちにも良い機会になります。高齢者の方に馴染みのある曲を用意しておきます」と快諾して頂きました。「津軽海峡冬景色」や「浪花節だよ人生は」等知っている曲に手拍子で合わせたり、口ずさんだりとても喜ばれ、アンコールが終わると大きな拍手が沸き上がり、とても盛り上がりました。

毎年参加して下さっているご家族からも「今年の祭は今までで一番良かったです。来年も聞きたいです」と好評を頂きました。

祭を通して利用者さん、職員、ご家族、地域の方々に触れ合えた良い機会となりました。

これからの地域に開かれた施設を目指して、取り組んで参ります。



有料老人ホーム 美華

## 心も体も元気に

介護福祉士 士長 住吉 修 すまよし おさむ

現在当施設では、入居者さんからの要望が多い機能訓練に力を入れています。当施設の機能訓練室には、大きく体を動かす機器や、座って手先を使って行う機器等、様々な運動機器があり、入居者さんのニーズに幅広く対応しています。

機能訓練室を定期的に開放し、「目指せ、東京オリンピック」を合言葉に介護職員と一緒に取り組んでいます。入居者さんの意欲がより上がるように、毎回どの程度の回数や、重さの運動をしているかを記録し、次は回数を増やすかを尋ね、自身の成果を感じて頂ける様心掛けています。

また、日常生活でベッドと車椅子を自身で移乗する方には、その動作の練習等、しっかりと目的を持って行って頂く事で、意欲も引き出せるよう取り組んでいます。

ある入居者さんは、玄関までに階段があるので、宅に一度帰りたいという要望がありましたので、機能訓練室だけでなく、階段を利用して、上り下りする練習を行っています。

しっかりと目的を持って運動して頂く事を心掛け、体だけでなく、心も元気になって頂ける機能訓練を目指して今後も取り組んでいきたいと思っております。



